

広報

えびな

8/15日号

編集・発行 海老名市役所 市長室
〒243-0492 神奈川県海老名市勝瀬175番地の1
☎046(231)2111(代) ㊟046(233)9118
HP http://www.city.ebina.kanagawa.jp

「広報えびな」は、市シルバー人材センターの
会員が各家庭へ直接配布しています。お手元に
届かない場合はご連絡ください。

㊟ 同センター (☎237・3001)

「あなたのフィールドへ。海老名市」 新政策・都市ブランドの創出事業を展開中！ ㊟ 政策事業推進課 (☎235・4635)

今年も 2会場で かかしまつり開催

中新田



第16回 中新田ががしまつり

- ◇展示期間 9月7日回～28日回(最終日は12時まで)
- ◇会場 中新田コミセン北側の水田(小田急線海老名～厚木駅間の線路南側)
- ◇交通 小田急線・JR相模線厚木駅から徒歩7分または小田急線・相鉄線海老名駅から徒歩10分
- ◇作品応募 9月6日田締め切り
※作品の大きさは大人の等身大程度まで
※まつり終了後、作品の引き取りを希望する方は、9月28日回15時までに会場へお越しください
- ◇表彰式 9月13日田11時～、わかば会館前庭で
※表彰式後、豚汁の配布や米のすくい取りなどを実施
- ◇主催 中新田かかしまつり実行委員会。

～かかし作り教室開催～

8月23日田・24日回に、平井俊一実行委員宅(中新田3-15-11)で、かかし作り教室を開催します。参加自由。材料費あり(1000円程度)。

㊟ 波多野喜久(☎232・1932)、日比正博(☎231・3811)、平井俊一(☎231・6367)、農政課(☎235・4844)。

海老名の秋の風物詩「かかしまつり」が今年も中新田・今泉地区の2会場で開催されます。これに伴い、両地区のかかしまつり実行委員会では、作品を募集しています。両地区とも参加賞、優秀作品には賞品を用意していますので、みなさんのアイデアあふれる作品をお待ちしています。なお、実行委員会で完成作品の運搬・設置を行いますので、希望する方は各実行委員会へお問い合わせください。

今泉地区



第10回 今泉地区ががしまつり

今泉地区かかしまつりは、今年で10周年を迎えます。これに伴い、10周年記念賞をはじめ、充実した賞品を多数用意します。

なお、まつり初日(9月7日回)、来場者による一般審査を実施します。みなさんが良いと思う作品を選んで投票してください。

- ◇展示期間 9月7日回～22日回
- ◇会場 今泉中学校西側の水田(JR相模線海老名～入谷駅間の線路西側)

◇交通 JR相模線海老名駅から徒歩15分

◇作品応募 9月6日田締め切り

※作品の大きさは大人の等身大程度まで

◇表彰式 9月13日田14時～、展示会場で

※表彰式後、先着200人に新鮮野菜をプレゼント。また、地場産野菜の直売も行います

◇主催 今泉地区かかしまつり実行委員会。

㊟ 木島昭(☎231・7640)、島崎甚平(☎231・4281)、農政課(☎235・4844)。

地域のみんなで続けていきたい

今年で10周年 今泉地区かかしまつり 実行委員長・木島昭さん



木島さん 今年で10周年を迎えます。この催しは、地域の方の「今泉のまつりを作りたい」「昔からある『田んぼには、かかし』の風景を若い世代に伝えたい」という思いから、始めました。運営は地域全体が協力して行っており、実行委員(13人)の半数以上は農家以外の方です。また、かかしの出品は、幼稚園・保育園、市内外の小学校、福祉施設など多方面からあり、地元の方と出品者との交流も生まれているようで、地域のまつりとして定着していることが分かります。

「毎年、農作業の合間に廃材を使って楽しくかかしを作っています。あっといって間に10年目です」と話すのは、同まつり実行委員会・実行委員長の木島昭さん(下今泉在住・68歳)です。木島さんを始め実行委員のみなさんは、毎年どんなかかしが出品されるのか、とても楽しみにしているとのこと。「作り方が分からない場合などはアドバイスします。また、材料の調達もできる限り協力します」と話します。

まつり期間中は、多くの来場者が訪れます。「地域がにぎわう上、田んぼの近くに人が来ることで稲穂を狙う鳥が近づけなくなっている。『一石二鳥です』と笑顔の木島さん。「これからも地域のみんながまつりを続けていきたいですね。そして、これをきっかけに農業への理解がより深まればと思います」と話してくれました。



▶ 作成中のかかし